

11・12月のできごと



▲県立富士高生による書道パフォーマンス

紙のまち富士市を全国に発信

富士山紙フェア プレイイベント
11月3・4日 ふじさんめっせ

富士山紙フェアは、地場産業である紙パルプ産業の振興を図り、「紙のまち富士市」を全国に発信するために、初開催されました。

2日間で約1万1400人が来場。紙製品の展示や即売会が行われたほか、見応えのある紙の芸術や工芸品が展示されました。

また、段ボールでできた巨大迷路などたくさん子ども向けの遊びや高校生による書道パフォーマンスなどのイベントが行われ、会場は親子連れをはじめたくさんの人でにぎわっていました。



▲歴史的建築物と富士山百景写真パネル展示の説明を受ける参加者

商店街の魅力や取り組みを市民に紹介

富士のまちなか再発見ツアー
11月20日 JR富士駅周辺

このツアーは、JR富士駅周辺のにぎわいづくりを目的として、商店街が行う取り組みやまちの魅力を市民に紹介するために開催されました。

参加者は、JR富士駅周辺の商店街を歩きながら個店などをめぐり、「富士健康印商店会主催の「健ブリッジ大学」などについて説明を受けると興味深そうに耳を傾けていました。また、店からお土産などのうれしいサービスもあり、参加者は楽しみながらまちのよさを再発見していました。



▲ことしのえと「巳」の和紙絵画の実演

シルバー会員が自慢の腕前を披露

ふれあいフェスティバル
11月23日 シルバー人材センター

退職後も働きたい人など、60歳以上の会員に就業機会を提供する「富士市シルバー人材センター」その会員の自慢の腕前を披露する場である文化祭「ふれあいフェスティバル」が開催されました。

屋外では、あいにくの雨にも負けず会員が元気よくちんどん屋パレードや、飲食物の即売をし、会場には笑顔があふれていました。屋内では、和紙絵画の実演や正月飾りの実演販売などが人気を集め、たくさんの方の来場者でにぎわっていました。

地元の親水コースをウォーキング



▲潤井川沿いをウォーキングする参加者

この大会は、天間地区の皆さんのふれあい交流と健康づくりのために毎年開催されています。ことしは、小学生から高齢者まで約120人が参加し、一昨年12月に完成した「天間遊歩道・親水コース」2・5キロメートルをウォーキングしました。

参加者は、寒空のもと、富士山や新東名高速道路などの景色を眺めたり、野鳥が多く生息する潤井川沿いを散策したりしながら完歩。ウォーキングしながら、地元の風景を再発見していました。

天間親水コースウォーキング大会
12月9日 天間小学校周辺

昔ながらの正月の準備を親子で体験



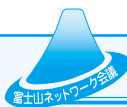
▲市立博物館職員の指導を受けながら正月用のしめ縄をつくる参加者

古民家の旧稲垣家住宅で、餅つきやしめ縄づくりなど、昔から行われている正月の準備を体験する講座が行われました。

この日は、親子10組が参加。昔の道具の説明を受けながら、かまどで餅米を蒸して、きねと臼で餅をつき、つきたての餅にきなこやあんこをつけて味わいました。

また、わらを使ってしめ縄づくりにも挑戦。職員の説明を真剣な表情で聞きながら、親子で力を合わせて、自宅に飾る正月用のしめ縄を完成させていました。

市立博物館体験講座「昔の年越し」
12月23日 広見公園内旧稲垣家住宅



富士山ネットワーク会議の市町が開催する 富士山の日イベント紹介



■裾野市

富士山資料館入館料無料 2月23日(土) 9:00~16:30

富士山の成り立ち、歴史、動植物、それにまつわる人々の生活など富士山に関する資料を展示。

- ところ／富士山資料館 (裾野市須山2255-39)
- 問い合わせ／富士山資料館 ☎055-998-1325

■小山町

道の駅で次のサービスをします 2月23日(土)

★道の駅すばしり (小山町須走338-44)

①レストランふじやま食堂で食事した人に1ドリンク無料サービス、②FUJIYAMA BAZAARで買い物した人に先着で「特製金太郎あめ」をプレゼント。

★道の駅ふじおやま (小山町用沢72-2)

販売コーナーで買い物した人に先着で「特製金太郎あめ」をプレゼント。

- 問い合わせ／小山町役場商工観光課 ☎0550-76-6114

■富士宮市

富士山パネル展 2月9日(土)~28日(木) 予定

富士山の世界文化遺産関連のパネルなどを展示。

- ところ／イオンモール富士宮 (富士宮市浅間町1-8)
- 問い合わせ／富士宮市役所富士山文化課世界遺産推進室 ☎0544-22-1489

■御殿場市

高根中学校演劇部「怒る富士」公演

2月23日(土) 9:30~

- ところ／玉穂報徳会館 (御殿場市ぐみ沢750)

富士山宝永噴火を題材にした「怒る富士」(新田次郎著)をもとに、噴火と降灰による地元村落の惨状と人々の飢餓困窮を命がけて救った関東郡代伊奈半左衛門の献身的な姿を描いた歴史劇を公演。

- 問い合わせ／御殿場市役所企画課 ☎0550-82-4421

■富士市 広報ふじ2月5日号で特集します！